

それって何?

初心者向け デジタル 解説

第6回

《 5G ってなに? 》

5Gはファイブジーと呼ばれ、携帯電話が電波で通信するための仕組みのことです。GはGeneration(ジェネレーション:世代)の頭文字をとったもので、第5世代の通信規格という意味です。

2つ折りの携帯電話が主流だった3G(スリージー:第3世代)、スマートフォンが普及した4G(フォージー:第4世代)の次の規格として5Gのサービスが開始されました。

5Gは4Gと比べると次のように性能が向上しています。

通信が速くなる
4Gよりも10倍近く速い通信ができるようになるといわれています。

例 1分かかっていた動画のダウンロードが約6秒で終わるようになります。
約6秒!



通信の遅れが少なくなる
データが送信元から送信先に届くまでの時間が10分の1ほどになるといわれています。

例 ビデオ通話のやりとりがほぼリアルタイムでできるようになります。
リアルタイム



多くの台数が接続できる
基地局に一度に接続できる台数が約10倍多くなります。

例 1kmあたり10万台程度だった台数が100万台まで増加します。
100万台!



携帯電話キャリア(携帯電話会社)によっては、市内でも徐々に5Gを利用できるエリアが整備されてきていますが、利用には5Gの電波に対応したスマートフォンなどが必要となっています。

手話を使ってみよう!

市は令和2年3月23日に手話言語条例を制定しました。手話は言語であり、手話への理解と手話を使用しやすい環境を推進します。手話と親しむために身近なものから覚えて積極的に使ってみましょう。

暑い・汗をかく



右手2指の輪を頬の脇でひねりながら下す

夏・暑い・煽ぐ・南・納涼・夏季



親指を人差し指にのせた右手拳で首筋をあおぐように動かす

(一財) 全日本ろうあ連盟発行『わたしたちの手話 学習辞典 I および II』より転載
お問い合わせ 福祉介護課 障害福祉係 ☎ 0986-76-8807